

教育の情報化に関する研究 第1回研究協議会

研究主題

「主体的・対話的で深い学びにおけるICT活用の在り方」

5月30日（火）に、昨年度からの継続研究である「教育の情報化に関する研究」の第1回研究協議会が行われました。

12人の研究協力員には、引き続き各学校における実践研究をお願いします。



研究協力員委嘱状交付の様子



放送大学・中川一史教授の講義

午前中は研究の助言者である、放送大学 中川 一史 教授による講義を行いました。講義は、公開講義とし、県内から多くの先生方が集まりました。（予定した研修室では定員オーバーだったため、急遽会場を変更しました！）

研究協力員とたくさんの聴講生が、日本の教育の情報化をリードする中川教授の講義から、多くの学びを得ることができました。

中川教授には、12月26日の研究発表会でもお話をさせていただきます。

午後は、研究協力員と指導主事による、研究協議です。この研究では、ICTをどのように活用することが児童生徒の学びに対して効果的であるかを調査・研究しています。その結果、児童生徒一人一人のために、「分かる授業」から「深まる授業」を目指し、児童生徒の学びの質を高めたいと考えています。

今年度は、各校種での授業研究会を実施し、より実践的な研究にしていきたいと考えています。



電子黒板を使った教材研究の様子

2か年計画の研究は、今年度末に完結します。12月26日には研究発表会（実践発表・実習）を行い、研究成果を茨城県全体に広めたいと思います。



茨城県教育研修センター
情報教育課
電話(0296)78-3211（直通）